



「愛情の箱」

文責・中西 伸子

皆さんの学生時代のお昼ごはんは何でしたか。

私は母の手作り弁当でした。母は毎朝誰よりも早く起きて、家族のお弁当と朝ごはんを準備してくれました。母も働いていましたから大変だったと思いますが、毎日お弁当を開ける時は本当にわくわくしたものです①。

日本では小学校は給食がほとんどですが、中学校では約3割、高校では給食があるほうが珍しく、子供はパンや弁当などを持って行きます。お母さんたちは子供の健康を考え、できるだけ多くの食材を使ったり、子供が食べやすいように工夫したりします。見た目がきれいだと食欲も出ますね。お弁当で大切なのは「彩り」です。最近では「キャラ弁」と言って、食べ物で子供の好きなキャラクターの顔を形作ったりもするそうです。

あるウェブサイトの調査によると弁当に入っていると嬉しいおかずベスト3は、1位鳥のから揚げ、2位卵焼き、3位ハンバーグだそうです。

皆さんもぜひ、愛情のこもったお弁当を誰かに作ってあげてみてはいかがでしょうか。



【文法解説】

①動詞た形+ものです。

◎～たものだ→表示回憶過去往事的心情。

- 例：1. 学生のとき、女子高の前を通るときはわくわく、どきどきしたものです。
2. わたしは子供のころ、母の手料理のクッキーが食べられるおやつの時間を楽しみにしたものです。

あき みかく 秋の味覚・キノコ

文責・藤田 綾子

キノコは「木の子供」という名前のおり木の周りでよく見られます。日本で食用キノコの最高級品であるマツタケは、アカマツの林に生えます。独特の強い香りがある、その香りを生かした松茸ごはんや土瓶蒸しにしてよく食べられています。

店で売っているキノコのほとんどは、おがくず（木のくず）などで作った菌床に菌を付けて栽培したものです。マツタケは菌床で栽培できませんから、本当の秋の味覚です。

食用としての歴史は非常に古くて、古代ローマ時代から様々なキノコ料理があったそうです。日本では奈良時代（710～784年）終わりごろに作られた日本最古の歌集『万葉集』に歌が詠まれているので、その頃にはすでに食べられていたようです。毒のあるキノコもありますが、食べられるかどうかの確実な見分け方はないそうです。何かわからないキノコは食べないようにしてください！

上部の帽子のような部分は傘、傘の下についている長い棒状のものは柄や足と呼ばれます。キクラゲなどのように柄のないキノコもあります。また、キノコの根元についている硬い部分のことを石突きといいます。おがくずなどが付いていて食べられないので、食べる時は切り落とします。キノコを洗いすぎると水を吸って水っぽく①なったり、栄養や旨みが失われたりするので、洗いすぎないほうがいいそうです。こんなおもしろくておいしいキノコを、今日の一品にしてみてもいいですか。

【文法解説】

- ① 状態を表す動詞ます形（ます→っぽい）。例：忘れっぽい、怒りっぽい…。
状態を表すい形容詞（い→っぽい）。例：安っぽい…。
状態を表すな形容詞（な→っぽい）。例：いたずらっぽい…。
名詞+っぽい。例：水っぽい、子どもっぽい、女っぽい、男っぽい…。

○動詞+っぽい→表示馬上很容易會變成那個狀態。

○形容詞+っぽい

名詞+っぽい

} 表示總覺得有這樣子的感覺。語氣中帶有一點貶義。

例：1. 最近はものを忘れっぽくなった。

2. 田中さんの時計は安っぽいね。

みなさん こんにちは。

今回も接続詞「それにしては、それにしても、そういえば」について説明したい
と思います。それでは、今回もがんばってください。

一、それにしては。(可是相反地，～。)

* 雖然從某事預設想像了 A，但實際上卻產生和 A 相反的 B。

1、A：木村さんは最近、体の調子が悪いそうですよ。

B：そうですか。それにしては、元気そうですね。

2、A：中野さんは学生時代は野球部だったそうです。

B：そうですか。それにしては、野球が下手ですね。

二、それにしても。(想不到卻更～。)

* 雖然從某事預設想像了 A，但實際上卻產生比 A 還要更多的程度。

1、A：今年の夏は猛暑だと聞いていましたが、それにしても暑いですね。

B：そうですね。本当に、暑いですね。

2、A：東京は物が高いと聞いていましたが、それにしても高いですね。

B：そうですね。本当に、高いですね。

三、そういえば。(對了，這樣說起來～。)

* 想起跟話題相關聯的事並說出時使用。

1、A：もうすぐ、ボーナスが出ますね。

B：そうですね。そういえば、木村さんの会社は出ないそうですよ。

2、A：佐藤さんは海外旅行が好きだそうですよ。

B：そうですか。そういえば、木村さんは今度の連休、アメリカへ行く
と言っていましたよ。

虫の音

文責・松本 之寛

「スズムシ」という虫の名前を聞いたことがありますか。「鈴」の「虫」、と書いて、スズムシと言います。主に夏から秋にかけて、農村地区に生息する夜行性の昆虫で、大きな特徴はリーンリーンときれいな音を出して鳴くことです。

日本では、昔から虫の鳴く音を聞いて楽しむ習慣があります。家でそういった種類の虫を飼って、育てている人も多くいます。

また、日本人は虫の鳴き声を文字で表現しようとして、いろいろな擬声語を作りました。たとえば、先に挙げたスズムシはリーンリーン、セミはミンミン、蚊はプーンなどです。こういった文化が多種多様な擬声語や擬態語を産む一因になったのかもしれない①ね。

おまけで他の虫の鳴き声を紹介しておきます。

スズムシ	キリギリス	コオロギ	マツムシ	ヒグラシ
リーンリーン	チョンギース	リッリッリッ	チンチロリン	ツクツクホーシ

【文法解説】

①動詞普通形

い形容詞普通形
な形容詞+な
名詞+な

} +のかもしれない。(或許、可能。)

* ~のかもしれない→推測某事的理由、原因。

例：A: 田中さんは今晚どうしてみんなとカラオケへ行かないんですか。

B: 用事があるのかもしれないよ。



東橋日語

■留學先修班 ■基礎班 ■初級班 ■中級班
■高級班 ■研究班 ■能力測驗衝刺班
■寒暑假密集班 ■家教班 ■公司外派

班級眾多，歡迎詢問、插班

<http://www.tokyo.com.tw>



東京外語学園日本語学校

■長期留學：招收1・4・7・10月生
■短期遊學：出發前1個月報名即可成行
■日本研究所專攻班：升學成績斐然，歡迎各校大學畢業生攻讀深造

<http://www.tgn.ac.jp>